

消えいく小売商

先日、中央線中野駅前にある中野サンブラザへ音楽を聞きに行つて来ました。

開演時間まで時間があつたので駅前をぐるりと廻つてみました。昨年来た時よりも人の流れが多く感じられ、町が発展しているのだなと思ひました。

昭和18年ごろ、中野駅近くに伯母が住んでいたので母とよく行き、帰りにには新宿にも寄つて帰つて来ました。その当時は、南千住より田舎々としてたように思つていました。

敗戦後70余年で、この発展の差は何なのか考えさせられました。小商人たちの自動車社会が来る予想の甘さだったのでしようか。駐車場や他地区から人を呼び寄せる施設を持つている商店街は強いです。

JR南千住駅前の開発をしましたが、人を呼び寄せるだけの力はなく、人口の増加を見ただけで終わりました。第二次開発などが叫ばれています。開発をするなら他地区からお金を持つて来てくれる人たちを呼び込む仕組みにして欲しいです。コソ通りの現状のままだと地域の祭もできない、各種のイベントもできないことに追い込まれて行くでしょう。

心配事がもう一つ始まりました。JR南千住駅東側の集合商業施設ラテラスの前にある隅田川駅構内のセメントサイロの解体

☆六郎が語る☆
南千住一口話
第156回

工事が9、24、27年3、12に行われ、そのあとに五階建てのホームセンターを軸として大きな商業施設が出来上がります。いよいよ周囲の小売商はつぶされてしまいます。それでなくても、半径1kmの範囲内にイトーヨーカドー・オリンピック・ライフ・三徳

・リブレが取り囲み、駅を中心として各種のコンビニが乱立して食うか食われるかの営業を展開しています。

今、人を使い家賃を払つて商売している小売商はバタバタと潰れていきます。商店街として色々な施策を試みていますが、焼け石に水の状態です。線香花火のように一軒消え二軒消えています。ほとんどの小売商は経営者が60歳以上で若者が跡を継げません。老いた夫婦で細々と商売と少額の国民

年金を頼りに経営しています。夫婦どちらかが病気で倒れたら店仕舞いです。お金があれば、または家賃の上がつて来る家賃でもあれば良いのですが、お金がなければみじめです。先のことを考えたら首つりしたい気持ちでいます。

変化化する社会の構造に対応できない小売商は土地家屋を売却して、そのお金で生活を立てることを考えています。

寿命が長くなり、なお考えて行かなければならなくなりました。一部の人たちがお金をたくさん取ってしまうのではなく、贅沢しなくてもいいのです。安心して食べて行けるようにみんなで考えて行きましょう。

食物を無駄にしない、必要以上の物は持たない。昔の人のもったいない精神は受け継いで行きたいものです。

健康第一、お金も第一です。ではまた。
仙成こと杉山六郎



要矢の
ハーブ
一口メモ
TEL3801-4725

朝晩は肌寒くなりましたが、日中は過ぎしやすい季節になってまいりました。皆様がいかがお過ごしですか？先日の月食はごらんになりましたか？

私は家に帰る途中でしたが、交差点で信号待ちをしていて、とても素敵でしばし渡るのもわすれて鑑賞しておりました。

夜は急に気温が下がると、咳が出たり、鼻かぜをひいてしまったり、なんとなく具合がわるくなる？季節の変わり目のこの時期に疲れがたまりますね。身体の冷えも原因の一つです。

たまにはゆつたりとハーブの香りに癒されながら足浴をして疲れをリセットしてみませんか？

バラの香りでもリッチな気分を楽しめます。



【材料】熱湯 500〜700cc
ハーブ 2つかみ位(約20g位)
バラ 2つかみ弱(約7g)

エッセンシャルオイル(E/O) ラベンダー3〜5滴
バケツか足が入る位の容器 1個

【足浴液の作り方】

①目的に合ったハーブを適量ミルサー(粉砕)して容器に入れ、沸騰した熱湯

を500〜700cc加える

②精油成分が逃げないように5分間ふたをしてハーブの有効成分を抽出する

③ぬるま湯で量(くるぶしが浸かるくらい)と温度(40℃位)を調節する

(冷水を加えるとハーブの抽出がそこでストップするので注意)

④オイルを入れて10分〜15分両足を浸す

◇今回の足浴ハーブ
バラ
神経疲労、神経衰弱、気分が落ち着きます。

◇オイル
ラベンダー

血行促進・自律神経・肝臓・アレルギー・呼吸器系

ただいま大創業祭開催中!!

東京西川のポリエステル毛布 (3480円)

や羽毛ふとん 29800円シルクや羊毛のお布団などお値打ちのお品も

ございます。どうぞお立ち寄りください。

荒川区南千住8-12-5

べるぼうと東館1階
西川寝具・ハーブの店

ラ・ボンヌオカモト
営業時間 朝10時から夜7時
水曜定休